

< 報道関係者各位 >

2009年10月19日

10月20日(火)は頭髪の日！ 薄毛男性が「損をしている」と感じる瞬間

株式会社毛髪クリニックリーブ21(代表取締役社長:岡村勝正 本社:大阪府大阪市中央区城見 以下リーブ21)では、10月20日が「頭髪の日」であることにちなみ、薄毛男性が日ごろ損をしたと感じることをアンケート調査()の結果からまとめました。

「薄毛に関するインターネット意識調査」(平成21年3月 リーブ21調べ)

薄毛男性の損と感じていること第一位、「精神的苦痛」を感じる瞬間は!?

「薄毛」に悩む人が、「損をしていると感じること」は「精神的苦痛」ということが最も多く回答されてます。

また、周りの人からの視線や、言葉で「精神的苦痛」を味わっていることが分かりました。

具体的な例では、「職場で額をみながら、君はもう若くないんだから」と言われたり、「飲み会で薄毛をネタにされた」、「薄毛を笑われた」、「女性と恋愛関係になりづらい」などの回答が多くありました。

こうした回答のなかから、「精神的苦痛を感じる瞬間」をまとめてみました。

- 1:通勤で人に自分を見られる
- 2:会社で人に合う(薄毛をからかわれる)
- 3:昼食時に外出して人に見られる
- 4:営業で外出、クライアントに合う
- 5:飲み会などで店に行く
- 6:帰宅する際の公共交通機関の利用時

この結果からも、薄毛に悩む男性は、人と会うことが「精神的苦痛」になっていることが分かります。

「薄毛男性」は第一印象が良くない!?

「薄毛」に悩む人が、「損をしていると感じること」第二位は「老けて見られる」ということでした。

「母親と夫婦と間違われた」、「女性と恋愛関係になりづらい」などの回答がある中で、「仕事先の人に第一印象がよく思われなく、話がうまく進められない時がある。」という回答もありました。

第三位の「髪型が決まらない」は世代差あり

「薄毛」に悩む人が、「損をしていると感じること」第三位は「髪型が決まらない(好きな髪型にできない)」ということでした。

しかし、20代30代では同率一位の「損をしていること」ですが、40代50代になるとなんと7位にまでランクを下げてしまいます。20代30代に比べて40代50代は髪型への意識が少なくなり、代わりに老けて見られることが上位にランキングされ、意識されていることが分かります。

【参考資料】

「薄毛に関するインターネット意識調査」結果抜粋

「損をしていると感じること」ランキング

内容	回答者比率
1 精神的苦痛	24.53%
2 老けて見られる	16.35%
3 髪型が決まらない(好きな髪形にできない)	15.72%
4 女性にモテない	13.21%
5 見た目が悪い	10.69%
6 その他	5.66%
7 育毛剤/シャンプー	4.40%
8 薄毛治療/かつら	4.40%
9 おしゃれできない	2.52%
10 自信が持てない	2.52%

男性20代・30代ランキング

ジャンル	回答者比率
1 精神的苦痛	25.00%
1 髪型が決まらない(好きな髪形にできない)	25.00%
3 見た目が悪い	14.29%
4 老けて見られる	11.90%
5 女性にモテない	8.33%
6 育毛剤/シャンプー	5.95%
7 おしゃれできない	3.57%
8 その他	3.57%
9 自信が持てない	2.38%
10 薄毛治療/かつら	0.00%

男性40代・50代ランキング

ジャンル	回答者比率
1 精神的苦痛	24.00%
2 老けて見られる	21.33%
3 女性にモテない	18.67%
4 薄毛治療/かつら	9.33%
5 その他	8.00%
6 見た目が悪い	6.67%
7 髪型が決まらない(好きな髪形にできない)	5.33%
8 育毛剤/シャンプー	2.67%
9 自信が持てない	2.67%
10 おしゃれできない	1.33%